

釣り速報と予測

中部地方の



[アンコウ]

船釣り情報

船長さん・漁師さんに
直接お聞きしました !!

19年12月の沖釣りターゲット

「今年は、去年から引き続きの**タチウオ・ヒラメ**それに**ブリ御三家（ワラサ・カンパチ・ヒラマサ）**に助けられた」と言われる船長が多い。特に、日本海側で、その傾向が顕著である。11月12日付けの「北海道新聞」は「羅臼でスルメイカ豊漁！前年の10倍に」との見出しで、「羅臼港で11日朝、スルメイカが365トン水揚げされた。同港で、1日100トン以上のイカが水揚げされるのは4年振り、サケの不漁で沈んでいた港が久し振りに活気づいた」と報じている。

この記事を見た若狭湾の遊漁船の船長の中には「高水温のため、スルメイカが本州の日本海側をスルーし、直接、羅臼まで行ってしまったのではないか？この傾向は、スルメのみならず他のイカにもみられる」という人も多い。地球温暖化阻止に対して、我々釣り人も具体的な活動を推進していかなければならない。この高水温に関わる現象は、伊勢湾のマダイにも見られており、既に深場に落ちていなければならないマダイが、まだ夏の浅場に居るとのことである。

12月のターゲットは、太平洋は**マダイ・ヒラメ・フグ・カワハギ**、日本海側では、**ヒラマサ**・(大きな群れが期待される) **ヤリイカ**です。

遠州灘

マダイ・イサキ & アマダイ

茂吉丸 (御前崎) ⇒マダイ・ヤリイカ

(Tel 0548-63-3466)

福寿丸 (福田) ⇒イサキ五目・マダイ

(Tel 0538-58-0657)

わし丸 (新居) ⇒ヒラメ (アジ泳がせ)・アマダイ

(Tel 053-595-0171)

漁場情報 ⇒シラス漁不漁。 タチウオ場所舷梯で好調。

<深井さん>



[御前崎のカンパチ]

伊勢湾

ヒラメ・フグ・カワハギ & サワラ

松新丸 (片名) ⇒ウタセ五目・カワハギ・フグ・アカムツ・オニカサゴ

(Tel 0569-63-1173)

山洋丸 (鳥羽) ⇒ヒラメ(イワシの泳がせ)、ブリ・ワラサ・サワラ (ジグ)

(Tel 0599-32-5967)

鯛屋 (大紀錦) ⇒大アジ・マダイ・キントキ・ガシラ・オコゼ

(Tel 0596-73-2009)

漁業情報⇒ イセエビ・ヒラメ漁少々不漁。 マダイは、高水温のせいで未だ夏のタナに居る。

<城山さん>



[鳥羽沖のブリ]

越前若狭湾

ヒラマサ・メダイ・アジ & ヤリイカ

豊漁丸 (色浜) ⇒ヤリイカ1本

(Tel 0770-26-1160)

米春丸(美浜) ⇒底物五目(カサゴ・アマダイ等)、ヤリイカに期待

(Tel 0770-32-1066)

川口渡船(大島) ⇒マダイ・ヒラマサ・メダイ(昼)、サバ・アジ(夜)

(Tel 0770-77-0435)

荒谷釣具(鷹巣) ⇒ヒラマサ・ワラサ・マダイ

(Tel 0776-85-1604)



[色浜沖のタルイカ]